

## 二輪車競技部が工場見学へ

12月24日、本田技研工業株式会社熊本製作所（以下、HONDA）へ矢部高校二輪車競技部が工場見学に行きました。HONDAの二輪車は、販売台数、売上規模ともに世界首位であり、生産拠点である熊本製作所ではエンジンや各 부품の生産加工から、完成車組み立てまで一貫した生産ラインを持っています。見学通路からは人手による作業が多く見られ、安全と精度を保つための様々な工夫がしてあり、作業する方々の真剣なまなざしと丁寧な手さばきに生徒も興味津々でした。

また、熊本製作所では耕運機や刈払機などの汎用製品も製作しており、学校の授業で農機具を使用している生徒も、世界に通用するものづくりのすごさを実感していました。今回、工場見学に行き、生徒たちは「バイクはもちろん乗り続けていきたいけど、今後の就職活動にも役立てたい」と話していました。



## スポーツの結果

第11回支部体協対抗サッカー大会  
11月4日～20日 15チーム参加

**1部**  
優勝 … 御所体協  
準優勝 … 中島東部体協 A

**2部**  
優勝 … 中島東部体協 B  
準優勝 … 下矢部西部体協



優勝 御所体協

## 浜美荘への慰問

10月23日、「馬見原女性の会」の支援部の方々が浜美荘を訪問されました。馬見原女性の会は、浜美荘の夏のイベント夕涼み会でも踊りを披露されたこともあり、浜美荘へは度々訪問されています。今回も馬見原追分踊りや蘇陽音頭などを披露され、入所者の皆さんも大変喜ばれていました。

また、11月6日には津留地区の「白鳥会」のみなさんが浜美荘を訪問されました。白鳥会のみなさんは3年ほど前から「ひょっとこ踊り」に取り組まれており、白糸第三校区のふるさと祭りや、山都町老連芸能大会などで踊りを披露されています。福祉施設への慰問は今回が初めてでしたが、軽快な音楽と踊りに、会場は笑顔と拍手で溢れました。

踊りの後は入所者の方々と談笑され、久しぶりの再会を喜ばれていました。



馬見原女性の会



白鳥会

## 高畑サロンのぞいてみませんか？

11月24日東竹原自治振興区・高畑公民館で山都町地域支え合い体制づくり地区座談会を開催しました。

※地域支え合い体制推進事業とは

山都町は現在の介護予防事業を平成29年4月より新総合事業に移行します。その中で地域支え合いの体制は重要です。先進的な取り組みをされている東竹原自治振興区・高畑サロンを紹介します。

高畑地区では月1回の公民館掃除の後に手工芸をしています。若い年代の方も集まるようにサロンは午後7時からの開催です。農閑期には月2回実施しています。今回の座談会で共通理解ができたのは「高畑サロンを絶やさず続けていこう!」という意気込みです。

高齢化率の高い山都町では、簡単なようで一番難しいことかもしれません。高畑地区の皆さんは取り組み方が前向きで、皆で力を合わせて創り上げていかれています。展示物は高畑地区の皆さんがサロンで作られた物です。囲炉裏、竹細工、パッチワーク、毛糸の編み物、手芸品、盆栽、観葉植物、鉛筆画、手作りのお人形、折り紙で作った飾り物など素晴らしい作品ばかりです。展示会は今後も毎年11月頃に開催されるそうです。ぜひ一度足を運んでみて下さい。



## 魅力アップ塾

12月18日、山都町女性の会主催による魅力アップ塾の第1回が清和集落センターで開催されました。山都町内の男女39名の参加があり、ホワイトリリー次長の宮本晴美氏による「10歳若返りからだとお肌の健康法」、熊本大学准教授の田中尚人氏による「地域の問題点と解決法を考える」と題した講演会とワークショップが開催されました。ワークショップでは、初対面の参加者が多く、山都町の隠れた魅力や地域に対する思いについて熱く話し合いが行われ盛り上がりを見せていました。

次回は1月22日の18時から中央公民館において、メイクの方法や熊本大学の徳野教授をお招きし、地域づくりに関する講演会が行われます。

## 清和地区子育て講演会

11月20日清和集落センターにおいて、清和地区青少年健全育成町民会議及び清和地区保・小・中連携協議会主催による「子育て講演会」が開催されました。熊本大学附属病院発達小児科助教の上土井貴子先生による「脳を育む生活リズム～なぜ今、早寝・早起き・朝ごはん!?～」と題しての講演に、保育園・小中学校の保護者や教職員、民生委員、地域の方など約100名が参加しました。

講演では、生活リズムや食生活が子どもの脳の成長や日常生活にどのように影響していくのかについて、科学的な根拠に基づいて話していただきました。

上土井先生は、脳の発達には環境が影響することから、「規則正しい生活」「光（朝日を浴びる、夜は暗くする）」「栄養」「休息」「運動」「質のいい睡眠」そして「親が笑顔でいること」、「誉めること」が、子どもの心と体や脳の成長に大切なキーワードであることを、ご自身の診察や子育て経験などを交えながら、わかりやすく、詳しく説明されました。

最後に講演に対し、清和中PTA会長の木村優一さんから、「貴重なお話の中で親として反省する点も多々あったが、生活リズムと脳の関係がよく理解でき、子育てに活かしていきたい。」との謝辞がありました。

